

コロナ禍での自治会町内会活動について

～コロナ禍にあっても地域の絆をつないでいくために～

地域の会合やお祭りなどの中止を余儀なくされるなか、感染予防策を徹底しながらの活動が難しい、どうしたらよいか迷われている役員の方も多いいと思います。

一度活動を中止してしまうと、なかなか再開できず、これまで培ってきた地域のつながりが、希薄になってしまうことが懸念されます。

今後、皆さまが活動を続けていくためのヒントにしていだけるように、新たな活動方法や工夫された取組などの事例等をまとめて、ご紹介していきます。

活動はどうしたらいいの？

こんな時だからこそ

不安な人への配慮も

役割や意義を考える

新しい方法を考える

完全な方法はない

**地域のつながりは大切
無理のない範囲で活動を続けましょう**

みんなを守りましょう

3密回避

(密閉・密集・密接)



衛生対策

(手洗い・消毒)



マスクの着用



参加者を把握

(参加者名簿)



健康管理

(健康チェック・検温)



～みなさんの安全のために～

みんなを確認しましょう

～気持ちよく活動するために～

✓ マスクの着用 ※熱中症にも注意

- マスクを着用する



✓ 3密の回避

- 定期的な換気をする
- 密閉された空間を避ける
- 参加人数を制限して、密集を避ける
- 人との距離(できるだけ2m)を確保し、密接を避ける
- 大声での会話や多人数での会食は避ける



密接回避



密閉回避



密集回避

✓ 手洗い、消毒

- 石鹸と流水でしっかりと手を洗う・消毒をする
(活動前、活動中、帰宅後など)
- 大人数が触れる場所、物を適宜消毒
(ドアノブ、机、マイクなど)



手洗い

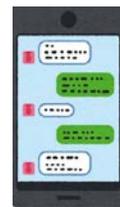
✓ 健康管理

- 出かける前に検温し、
(少しでも体調が悪い場合は参加しない)
- 活動前に参加者の検温結果や体調を確認
(少しでも症状があれば参加は控えてもらう)
- 特に高齢者や持病をお持ちの方などが参加する
活動は人数の制限や内容の見直しなど工夫が必要



✓ 参加者の把握

- 参加者の名簿を作成し、氏名・連絡先を確認
- 神奈川県LINEコロナお知らせシステム(※)を
利用



※神奈川県LINEコロナお知らせシステム←詳しくは検索してください。
同じ施設の利用者に濃厚接触など感染リスクを疑う場合、対象者にLINEメッセージ
でお知らせするシステムです。

コロナ禍での自治会町内会活動応援メニュー

地域活動推進費補助金（こんな活動にも使えます！）

- 活動の参加者に配布するためのマスク購入費用
- 会館に設置するための消毒液の購入費用
- 会議を書面開催にするため、書類を各世帯に送付する郵便料
- オンライン会議導入のための機器購入費用

自治会町内会のための講習会（DVDの配布） ～コロナ禍での自治会町内会活動について～

毎年、自治会町内会の運営方法や加入促進・担い手不足への対応等のアイデアや好事例を紹介し、自治会町内会活動の参考としていただくため、「自治会町内会のための講習会」を開催しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師による講演を映像資料（DVD）として各地区連合町内会に配付します。「コロナ禍での自治会町内会活動」という内容での講演となっていますので、是非、ご視聴ください。

自治会町内会の新しい活動スタイル応援事業 （ビデオ会議の体験講座等）

一部の自治会町内会でオンライン会議が行われ「良かった」という声がある一方で、「どうしたらよいか、何から始めればよいか分からない」といった声も多く寄せられています。

そこで、ICTを活用した活動を体験していただく機会として、アドバイザーを派遣することを考えています。

新しい生活様式の中で工夫して取り組まれた事例の紹介

自治会町内会・地区連合町内会アンケートなどで寄せられた、工夫して取り組まれている活動事例を横浜市ホームページ等でご紹介していきます。

■ 会議をオンライン化

(保土ケ谷区 常盤台地区連合町内会)



ビデオ会議システム「Zoom（ズーム）」による役員会を実施。役員にはシニア世代も多いが、提案した30、40代の若手メンバーがサポートをすることで実現できた。

■ ウェブ会議に挑戦

(中区 仲尾台・豆口台・滝之上自治会)

役員の一人の発案がきっかけで「Zoom（ズーム）」を利用してウェブ会議を実施。慣れていない人にも電話でフォローし、現在は役員会以外の各部会でもウェブ会議に取り組んでいる。